

小豆島町 地域経済循環創造事業
(ローカル10,000プロジェクト)の取組について

小豆島町役場商工観光課

ローカル10,000プロジェクト(小豆島町地域経済循環創造事業)

事業開始の背景ときっかけ

人口減少と超高齢化社会の進展などにより、地域産業の低迷、担い手不足が顕在化

町独自の創業支援制度の課題



①補助金の上限額が300万円(財源:町税等)
施設整備が必要となる創業にとって
適正な規模とは言えない

②島内での独創性を重視する要件設定
同一分野での創業が困難で、横展開ができない。

・民間事業者や地域金融機関からの声により、
総務省
⇒「ローカル10,000プロジェクト」
の活用へ
地域経済の活性化と持続可能な事業化を
推進

ローカル10,000プロジェクト(小豆島町地域経済循環創造事業)

活用の4つのメリット

01

地域資源の再評価と活用

02

担い手の創出と定着

03

行政と民間の協働モデル

04

地域内経済循環の拡大

ローカル10,000プロジェクト(小豆島町地域経済循環創造事業)

小豆島町の取組内容

ローカル10,000プロジェクト の6つの要件

- ① 地域の資源を活用する事業
- ② 地域金融機関からの融資
- ③ 新規事業の立ち上げ
- ④ 地域の新たな雇用創出に期待できる事業
- ⑤ 地域課題の解決につながる事業
- ⑥ 新規性・モデル性が感じられる事業



民間事業者、金融機関、町及び関連団体間で「**地域の資源**」
「**地域課題の解決**」の視点を重点的に、密接な関係性の構築

ローカル10,000プロジェクト(小豆島町地域経済循環創造事業)

小豆島町の強み

小さな自治体ならではの
共通意識

☞ 事業者、金融機関、自治体は、地域資源や地域課題について共通意識がある。

顔の見える関係性を活かした
横連携

☞ 町及び関係団体(観光協会、商工会等)からの迅速な意見聴取や多様な人材の顔の見える関係性、横断的な連携を図り、計画の磨き上げに参画している。

創業を志す
機運

☞ 400年超の歴史を誇る素麺、醤油、石材業のほか、オリーブや佃煮など、先人達が様々な分野に果敢に取り組んできた「進取の気概」を持つ町民性を兼ね備えている。

活用事例

小豆島ファクトリー合同会社

ローカル10,000プロジェクト(小豆島町地域経済循環創造事業)

総事業費 15,676千円

○フードロス削減、空き家活用による瀬戸内産海産物、農畜産物加工食品の製造およびEC販売事業

事業スキーム

支援対象

民間事業者等の初期投資費用

- ・地域資源を生かした持続可能な事業
- ・行政による地域課題への対応の代替となる事業
- ・高い新規性・モデル性がある事業

対象経費は、
・施設整備費
・機械装置費

公費による交付額※1

国費 5,184千円(2/3) 地方費 2,592千円(1/3)

地域金融機関による融資等※2

7,900千円(1/2)
※香川銀行
・公費による交付額以上
・無担保・無保証

総事業費

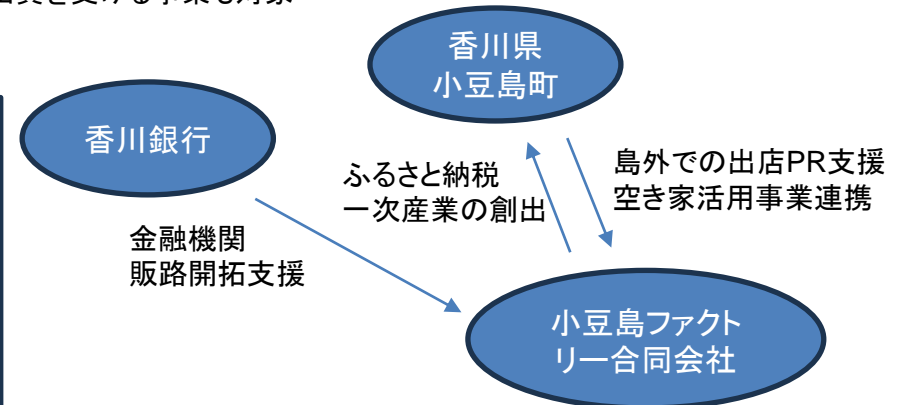
15,676千円

※1 上限2,500万円。融資額(又は出資額)が公費による交付額の1.5倍以上2倍未満の場合は、上限3,500万円。2倍以上の場合は、上限5,000万円

※2 地域金融機関による融資のほかに、地域活性化のためのファンド等による出資を受ける事業も対象

事業内容

- ・空き家工場事務所改修費用 12,276千円
- ・機械購入費 3,400千円



ローカルスタートアップ

拡大・創出 に向けたセミナー

ローカル10,000プロジェクト活用事例

小豆島ファクトリー合同会社

SHODOSHIMA FACTORY

ENJOY THE END OF LIFE TOGETHER

ローカル10,000プロジェクト 【香川県小豆島町】

フードロス削減、空き家活用による瀬戸内産海産物、農畜産物加工食品の製造およびEC販売事業

小豆島ファクトリー合同会社 令和5年4月設立

スタートアップにおいて 地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスを立ち上げ

【香川県小豆島町】を通じ ローカル10,000プロジェクト 令和5年12月申請

ローカル 10,000 プロジェクトについて

産学官金の連携により、地域の資源と資金を活用した地域密着型の創業・新規事業を支援

①地域密着型(地域資源の活用) ②地域課題への対応(公共的な課題の解決)

【事業背景】

- 小豆島において都市部へ人口流出に歯止めがかからず労働人口減少、高齢化が顕著となっている。
- 人口減少により地域に空き家となった古民家が点在している。
- 一次産業（漁業・農業）における規格外品、廃棄原料が発生しておりフードロス削減の観点からの再利用が課題。

【自治体・金融機関の支援内容】

- 公費による交付：
国費（地域経済循環創造事業交付金）・地方費
- 地元金融機関による融資

【初期投資】

薄焼お魚せんべい製造用 高圧縮熱板プレス機、
製造施設改築整備費

【取組内容・地域への貢献】

1. 空き家事業利用

- ・古民家を加工食品製造所及び事務所にリノベーション。

➡ 空き家物件の事業利用のモデルケースとなれば、移住者を中心とした小規模創業を目指す人々への創業支援、移住支援、空き家活用の3つの効果が期待できる。



ローカル10,000プロジェクト 【香川県小豆島町】

フードロス削減、空き家活用による瀬戸内産海産物、農畜産物加工食品の製造およびEC販売事業

【取組内容・地域への貢献】

2.地域資源活用

- ・地元事業者等と連携し、「海産物」、「農作物」などの地域資源を活用した加工食品製造販売事業を展開。

➡ 地元漁業・農業者や事業者との連携により、地場製品の販売や活用が広がり、観光振興に繋がる。



薄焼せんべい製造用 高圧縮熱板プレス機導入



薄焼お魚せんべい



海産加工品

ローカル10,000プロジェクト 【香川県小豆島町】

フードロス削減、空き家活用による瀬戸内産海産物、農畜産物加工食品の製造およびEC販売事業

【取組内容・地域への貢献】

3.フードロス削減

・地元事業者等と連携し、「海産物」、「農作物」などの規格外品・廃棄原料を活用した加工食品開発・販売事業を展開。

➡ 漁業、農業従事者との連携から、規格外品、廃棄原料を使用した加工品の創出によりフードロス削減および一次産業生産者への貢献につながる。



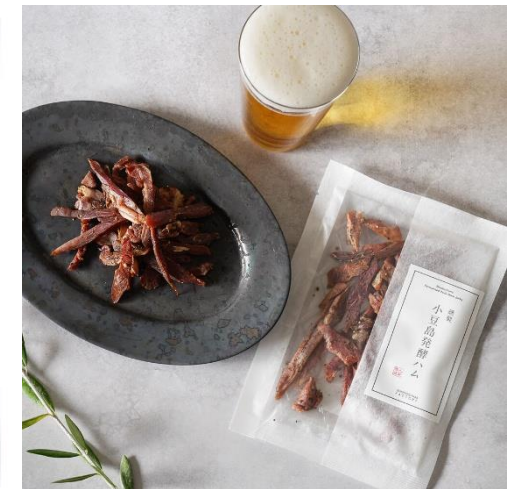
小豆島オリーブグラッセ



瀬戸内檸檬オリーブオイル



オリーブ豚生ハムジャーキー



SHODOSHIMA FACTORY12

ENJOY THE END OF LIFE TOGETHER

ローカルなら！ローカルしか！

**ローカル(地方)の強みを再確認し
全国に積極発信！**

ご清聴ありがとうございました。